

夢翔戦艦スターシップ／亜空間脱出（1985）

STARSHIP

メディア 映画

ジャンル SF

製作国 イギリス

時間 92分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

独裁者と彼が操るロボットに支配された鉱山惑星。そこに住む若者たちは激しい抵抗活動をする中で独裁者の住民抹殺計画を知る。格納庫の奥に旧型艦を発見した彼らは惑星脱出を試みるのだが……。

派手な設定の割りにセコさを感じさせるSF映画。話の殆どが地下都市で展開されるが倉庫のような場所ばかりで凝ったデザインの未来像は希薄。主人公を助けて大活躍するロボット（子供にマスクを被せただけ）がロボットのくせして首を絞められて苦しんだり、嘘つきまったり、言い訳したりするのが妙に可笑しい。住民を監視するロボット軍団（大人にマスクを被せただけ）は没個性。終盤、旧型艦にいたセキュリティ用ロボットとの戦いになり、変に呆気なく仲間の一人が殺されてしまうあたりはかなり唐突で啞然とさせられる。

【クレジット】

監督	ロジャー・クリスチャン	Roger Christian
製作	マイケル・ゲスト	Michael Guest
製作総指揮	チャールズ・アペリア	Charles Aperia
	ガイ・コリンズ	Guy Collins
脚本	ロジャー・クリスチャン	Roger Christian
	マシュー・ジェイコブス	Matthew Jacobs
撮影	ジョン・メトカーフ	John Metcalfe
特撮	デニス・ロウ	
音楽	トニー・バンクス	Tony Banks
出演	ジョン・タラント	
	ディープ・ロイ	Deep Roy
	カサンドラ・ウェップ	
	ヒュー・キース＝バーン	Hugh Keays-Byrne